

# 11月9日は「119番の日」

## 適切な119番通報に

### ご協力を!



11月9日は119番の日です。消防では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深めるとともに防火防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に役立てることを目的として、昭和62年から11月9日は「119番の日」としています。

みなさんは今までに119番通報をしたことがありますか? 普段、「私はあわてないで通報できるから大丈夫!」と思っただけで、実際の目の前で火事が起きたり、家族がけがや病気になるついでと気が動転してしま、正しい通報できないもの

**通報はあわてず落ち着き正確に!**



災害はいつ、どこで起るかわかりません。みなさんが通報する場面に遭遇したときのために、119番通報5つのポイントをまとめたのでご覧ください。

11月9日は119番の日です。消防では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深めるとともに防火防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に役立てることを目的として、昭和62年から11月9日は「119番の日」としています。

みなさんは今までに119番通報をしたことがありますか? 普段、「私はあわてないで通報できるから大丈夫!」と思っただけで、実際の目の前で火事が起きたり、家族がけがや病気になるついでと気が動転してしま、正しい通報できないもの

です。みなさんご存知のことと思いますが、消火活動や救急・救助活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。消防局では通報を受けると、直ちに最寄りの消防署所から消防車や救急車が出勤させますが、通報者が住所等を正しく伝えることができないと消防車や救急車を出動させるのが遅れてしまいます。このわずかな遅れによって、助かるはずの命が助からなかったり、被害を拡大させてしまつこともあるのです。

また、近年では携帯電話からの通報が増加しています。携帯電話からの通報は、通報者が今いる場所がわからない場合や携帯の電波が弱くて内容が聞き取れなかったり、通話が途切れてしまつことがあり、災害発生場所を特定するのにかかる時間がかつてしまいます。もしも今いる住所がわからない時は、電柱に書いてある住所や近くの住宅の表札に書いてある住所を教えてください。また、ビルの名前や店舗の名前など目標となる大きな建物の名称を言つただけだと、場所の特定につな

9月10日(水)に(株)市川アストモスター北部地区平成21年度千葉県海部地区石油コンビナート等防災訓練が行われました。この訓練は、危険物施設において発生しうる大規模災害に備え、防災関係機関相互の応援体制の充実強化を図ることが目的で、震度6強の地震によりポンプヤードからガスが漏れ、何らかの原因で着火し、火災が発生したとの想定で行われました。自衛消防隊による初期消火活動、消防隊や消防艇から屋外タンクへの放水訓練等、消防と事業所が相互に連携を取り、実践しながらの訓練となりました。

### 石油コンビナート等 防災訓練

### 住宅用火災警報器の設置はお済みですか?

住宅火災の逃げ遅れによる被害者を減らすため、市川市では平成20年6月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。火災の早期発見・火災による被害の軽減などに、住宅火災による犠牲者を防ぐためにも、まだ未設置の住宅には早めの設置をお願いします。

**【問い合わせ先】**  
消防局予防課  
TEL 333-21116  
(平日9時~17時)

なお、65歳以上の市民税非課税世帯には、警報器の給付事業を行っています。詳しくはお問い合わせください。

**【問い合わせ先】地域福祉支援課**  
TEL 333-1152  
(平日9時~17時)

## 119番通報5つのポイント

～迅速・的確な消防活動のために～

- 1. 火事・救急の別**  
「火事です」または「救急です」とはっきり言いましょう。
- 2. 場所**  
住所は正確に詳しく、目標となる建物や公園、交差点名なども伝えましょう。最近では、清涼飲料やたばこの自動販売機の住所表示ステッカーでも確認することができます。
- 3. 火災・事故等の状況**  
「〇階建てのビルの△階が火事です」など、何が(だれが)どうしたかを正確にわかりやすく言いましょう。
- 4. 通報者の氏名・連絡先**  
「私の名前は、〇〇〇〇です。電話番号は、△△△-△△△△です。」と必ず伝えてください。(特に携帯電話からの通報の場合は、その旨を伝える)
- 5. 携帯電話による通報の場合**  
通報後しばらくの間は、現場近くの安全な場所にいます。(聞き取りづらいう等で再確認する場合があるため) また、車など運転しながらの通報は、危険ですので、絶対にやめましょう。  
※救急隊が現場に到着するまでの間、状況を詳しくお尋ねすることがありますので情報提供にご協力お願いいたします。

### 地域の安全と安心を守る 消防団員募集中

◆ 応募資格  
市内居住または市内で勤務をしている18歳以上の健康な方

◆ 問い合わせ  
警防課 市民防災担当室  
TEL 333-2179 (平日9時~17時)

# 秋の火災予防運動 がほしまります

11月9日～15日

「消えるまで ゆっくり火の元 ならめつ子」  
平成21年度全国統一 防火標語

11月9日(日)から15日(日)まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。これからの季節、日に日に寒さが増し、ストーブなどの暖房器具の使用が多くなるとともに、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。

昨年、市川市では26件、全国では52,394件の火災が発生し、半数以上が建物火災です。出火原因については、放火・放火の疑い、「コンロ」・たばこが上位を占めています。また、近年、住宅火災により亡くなる方が急増しています。特に65歳以上の高齢者の方が半数以上を占め、高齢化社会に伴い、今後、さらに増加するおそれがあります。もし火災が発生してしまった場合には、「火事だ」と大声で叫んだり、大きな音を出したりして周囲に火災を知らせ、助けを求めましょう。そのため、普段からご近所同士で協力できるよう、地域ぐるみで対策を立てておくことも大切です。また、火災をいち早く知らせてくれる住宅用火災警報器を設置しましょう。

## 普段から心がけましょう

「家のまわりには燃えやすいものを置かないようにする」「調理中は「寝たばこ」やたばこの投げ捨ては絶対しない」など、火災のほとんどは一人ひとりの心がけで防ぐことができます。また、古くなった



電気器具を使用する時は、必ず事前に点検をして下さい。耐用年数が過ぎたものを長時間使用したり、電気配線に負荷をかけることが原因で火災に至るケースも少なくありません。火災から尊い命、大切な財産を守るため、火災予防に対する意識を高め、火災を未然に防止しましょう。

ストーブを使い始める前には点検を!



こんろのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう!

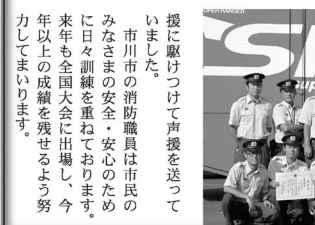


家のまわりに燃えやすいものを置かないように!



### 第38回全国消防救助技術大会

8月20日(木)に横浜市消防訓練センターで第38回全国消防救助技術大会が開催されました。この大会は各地区の予選を勝ち抜いた消防救助のエキスパートが出場しており、市川市からは水上の部2種目に出場し、出場した2種目とも入賞するという輝かしい成績を残すことができました。また、大会には出場した隊員の家族や同僚も応援に駆けつけて声援を送っていました。



市川市の消防職員は市民のみなさまの安全・安心のために日々訓練を重ねております。来年も全国大会に出場し、今年以上の成績を残せるよう努力してまいります。

市川市制施行75周年記念「火災予防絵画展」

【開催日時】平成21年10月29日(木)～11月5日(木)

【平日】午前9時～午後5時まで  
【※水曜日】は午後8時まで  
【土曜】午前9時～午後3時まで  
【※日曜日】は開催せず

【場所】市川市役所1階 多目的ホール(八幡一丁目1-1)

【問い合わせ】消防局予防課 電話3333・2116  
【平日9時～17時】

## 住宅防火のちを守る7つのポイント

—3つの習慣・4つの対策—

- ### 3つの習慣
- 寝たばこは、絶対しない。
  - ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
  - ガスコンロなどを使用中その場を離れるときは、必ず火を消す。
- ### 4つの対策
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
  - 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
  - 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置しておく。
  - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所と協力体制をつくる。



## 市内の小学生が描く防火ポスター 市川市制施行75周年記念 火災予防絵画展開催

10月29日(木)から11月6日(木)まで、市川市役所1階多目的ホールで「火災予防絵画展」を開催します。この絵画展は子供たちから火災予防に対する意識をもってもらいために、市内小学校の児童を対象に作品を募集したもので、今年では優秀作品の応募がありました。会場では優秀作品12点を含む82点の入賞作品を展示します。



平成21年度最優秀作品(作品)



平成21年度最優秀作品(作品)

